

# 高松市立中央公園外5公園における 公募設置管理制度に関するサウンディング型 市場調査の結果概要について

本市では、高松市立中央公園外5公園※において、民間事業者の自由な発想の下、公園の魅力向上や地域への貢献、管理費の削減等の観点から、公募設置管理制度(Park-PFI)の実施について検討を開始したところです。

そこで、より良い公園の活用方法を検討するため、今回、民間事業者の皆様から、幅広く御意見・御提案をいただく「サウンディング型市場調査」を実施しましたので、結果の概要を公表します。

※対象公園：中央公園、峰山公園、仏生山公園、如意輪寺公園、房前公園、あじ竜王山公園

## 1 サウンディング型市場調査の経過

実施要領の公表 : 令和2年3月5日  
事前説明会の開催 : 令和2年3月25日 参加事業者：12者  
個別対話の実施 : 令和2年7月6日～8日 参加事業者：7者

## 2 参加者からの提案・意見等の概要

事業者との個別対話を行った結果、以下のような御意見がありました。

### (1) 対象公園について

公園を特定しない提案：2者

公園を特定した提案：5者

〔提案のあった公園〕 中央公園、峰山公園、仏生山公園、房前公園

### (2) 提案内容

#### ①収益施設の内容

・カフェ、レストラン、ベーカリー、コンビニ、イベント施設、子どもの遊び場、軽フィットネス、移動店舗(貸店舗)、宿泊施設、駐車場 等

## ②事業収支見込

- ・事業期間について、長い期間が望ましい。
- ・事業期間について、20年程度必要である。
- ・特定公園施設(非収益施設)の整備について、一部公的負担があった方が良い。

## ③公園や周辺地域の魅力向上、賑わい創出への視点

- ・各種イベント(文化、芸術、スポーツ、食)の実施
- ・キッチンカーや売店の設置
- ・芝生や植栽の適正な管理による魅力向上
- ・ライトアップによる魅力向上
- ・駐車場の拡充
- ・新型コロナウイルス感染症対策等、時代や市民の生活形態の変化に柔軟に寄り添うように、公園の担うべき役割も柔軟に対応することが必要。

## ④ネーミングライツの導入

- ・ネーミングライツの導入に賛同する。(一部の事業者より御意見あり)
- ・公募にネーミングライツの具体的内容を含めて提案した場合、追加で評価されることを希望する。

## ⑤その他(行政に対する要望等)

- ・公園全体を一体的に管理運営していくことが望ましい。
- ・公園周辺の関連施設も一体的に管理運営していくことが望ましい。
- ・自治体による公園内のインフラ設備(電気、ガス、水道等)の整備を希望する。
- ・収益施設の整備条件に対して、柔軟な対応を希望する。
- ・施設等の管理運営について、弾力的な運用が必要である。

### **3 今後の予定**

今回のサウンディング型市場調査の結果を参考に、今後はどの公園でどのような事業内容の公募を行うか等を、検討してまいります。

また、本調査に御参加いただきました事業者の皆様方には、厚くお礼を申し上げますとともに、今後とも、本市の公園行政に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。